

標 題 : Relationship between adherence to the Mediterranean Diet,  
intracerebral hemorrhage, and its location.  
地中海食事の順守と脳内出血およびその部位との間の関連

---

著 者 : A. Tuttolomondo, et al. (イタリア パレルモ大学  
健康増進、妊婦・乳児管理、内科、医療専門学部  
内科・脳卒中治療病棟)

---

掲 載 誌 : Nutr Metab Cardiovasc Dis. 2019 Oct; 29(10): 1118-1125

---

要 旨 :

はじめに : 地中海食事の順守と虚血性および出血性の両方の脳卒中との間の関連を一部の著者が評価したけれども、出血性脳卒中だけではまだ検討されていない。

目 的 : 地中海食事の順守と脳内出血(ICH)および脳内出血の各種部位(神経節/内包、脳幹/小脳、または脳葉)との間の関連を評価する後ろ向き研究を、我々は実施した。

方 法 : 我々は図を解析して、2005年から2014年までに我々の内科病棟に入院した脳内出血の全ての継続患者のデータを集めた。  
伝統的な地中海食事の順守を示す尺度、MeDi Scoreを作成した。

結 果 : 脳内出血のない被験者100人と比較したときに、脳内出血のある被験者103人は有意に高いLDL ( $91.1 \pm 38.7 \text{mg/dl}$  対  $79.2 \pm 34.4 \text{mg/dl}$ ;  $p=0.031$ )、トリグリセリド ( $118.9 \pm 62.9 \text{mg/dl}$  対  $101.6 \pm 47.6 \text{mg/dl}$ ;  $p=0.026$ ) およびタンパク尿 ( $32.6 \pm 50.0 \text{mg/dl}$  対  $18.1 \pm 39.6 \text{mg/dl}$ ;  $p=0.024$ ) の平均値を有し、そして有意に低い平均 MeDi Score ( $3.9 \pm 1.0$  対  $7.0 \pm 1.4$ ;  $p<0.0001$ ) を有した。

重回帰分析で、喫煙、拡張期血圧および MeDi Score は依然として脳内出血と関連した。

神経節/内包部位群と比較したときに、脳葉部位群で有意に低い平均 MeDi Score を ( $4.3 \pm 1.0$  対  $3.5 \pm 0.9$ ;  $p<0.0005$ )、我々は観察した。

考 察 : 地中海食事の順守の低い患者における脳内出血の高い発病率に関する我々の研究結果は、高血圧および脂質異常症などの危険因子が高いという悪い心臓血管リスク状況を MeDi Score の低い患者が示すという事実と、関連する可能性がある。

著作権© 2019年 エルゼビア社が出版した。

キーワード : 脳内出血、脳葉 (Lobar)、地中海食事

---